モザンビーク・カーボデルガード州とその周辺地域における無償資金協力

１月２８日、我が国政府は、モザンビーク・カーボデルガード州における治安状況の悪化により国内避難民となった人々及びホストコミュニティに対する支援として、369万ドル（4億557万円）の緊急無償資金協力を実施することを決定しました。

今回の協力では、国連世界食糧計画（WFP）、国連人口基金(UNFPA)及び国連児童基金（UNICEF）を通じ、食料・生計向上支援、性と性差に基づく暴力予防やリプロダクティブ・ヘルスに関するサービス拡大、避難の途上で親と離ればなれになった子どもに対するケア等を実施します。また、本支援を通じ、新型コロナウイルス感染症の影響の緩和に寄与します。

［参考］国際機関別支援額内訳
国連世界食糧計画（WFP）：200万ドル
国連人口基金(UNFPA)：100万ドル
国連児童基金（UNICEF）：69万ドル

英語リンク